

---

# ScandAll PRO ScanSnap mode Add-in V1.0 ユーザーズガイド

TOP

目次

索引

本書の使い方

はじめに

本書をお読みに  
なる前に

ScanSnap mode について説明しています。

お使いになる前  
に

ScanSnap mode を使用して原稿を読み取る方法  
について説明しています。

ScanSnap mode  
での読み取り方  
法

# 本書の使い方

TOP

目次

索引

本書の使い方


はじめに

本書をお読みに  
なる前に

お使いになる前  
に

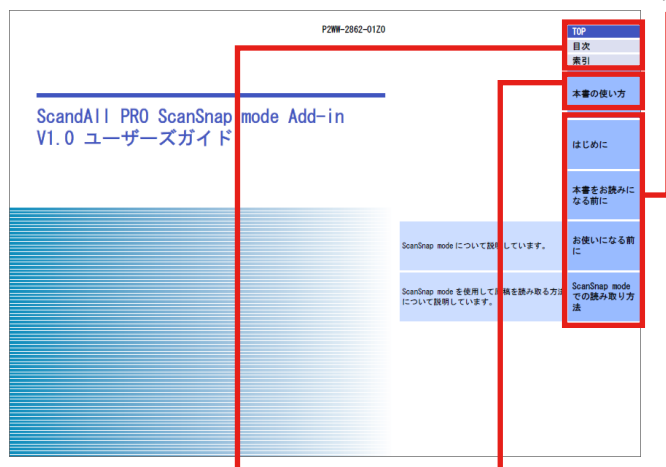
ScanSnap mode  
での読み取り方  
法

本書の使い方について説明します。

- 本書を表示/印刷するには、アドビ システムズ社の Adobe® Acrobat® 7.0 以降または Adobe® Reader® 7.0 以降が必要です。
- 本文中の検索は、Adobe® Acrobat® または Adobe® Reader® の検索機能が使えます。  
詳細は、Adobe® Acrobat® または Adobe® Reader® のヘルプを参照してください。
- キーボードを使う場合は、「PageUp」キーで前ページ、「PageDown」キーで次ページに移動します。
- 本文中の青字/ツメの文字列（マウスがリンク選択時の形状（ など）に変わる箇所）をクリックすると、参照先に移動します。

## 共通ページ

各章の先頭ページに移動します。  
このツメは全ページにあります。



TOP : 表紙ページに移動します。本書の使い方ページに移動します。  
目次 : 目次ページに移動します。このツメは全ページにあります。  
索引 : 索引ページに移動します。  
このツメは全ページにあります。

## 目次ページ

目次	
本書の使い方	2
はじめに	3
本製品について	3
商標および登録商標	3
開発・販売元	3
ハイセイフティ用途での使用について	3
本書をお読みになる前に	4
本書で使用している記号	4
本書での表記	4
連続する操作の表記	5
本書に掲載している画面	5
第1章 お使いになる前に	8
1.1 概要	9
ScanSnap modeとは	9
1.2 特長	10
1.3 動作環境	11
動作環境	11
サポート機種	11
1.4 起動	12
第2章 ScanSnap modeでの読み取り方法	14

クリックしたタイトルのページに移動します。

## 索引ページ

索引	
あ	15
アイコンとメニュー	15
き	12
起動	12
く	17
クイックメニュー	17
と	11
動作環境	11
特長	10
は	3
はじめに	3
ひ	16
右クリックメニュー	16
ほ	2
本書の使い方	2
本書をお読みになる前に	4
み	15
右クリックメニュー	15
よ	25
読み取り設定の概要	25
読み取り設定の保存	27
読み取り方法	14
クイックメニュー	19
右クリックメニュー	22

クリックした索引のページに移動します。

# はじめに

このたびは、ScanAll PRO ScanSnap mode Add-in（以降、「ScanSnap mode」と呼びます）をご利用いただき、誠にありがとうございます。本書の内容は、ScanSnap mode のアップデートに伴い、変更になる場合があります。

最新の ScanSnap mode ユーザーズガイドは、次のホームページからダウンロードできます。ダウンロードするには、インターネットに接続する環境が必要です。

<http://imagescanner.fujitsu.com/jp/brochures/>

## 本製品について

ScanAll PRO は、業務用 イメージ スキャナ fi シリーズで読み取った画像を一覧表示したり、編集したりするためのアプリケーションです。ScanAll PRO がインストールされている場合に、ScanAll PRO の機能を拡張するアプリケーションとして ScanSnap mode をインストールできます。

本書では、ScanSnap mode を使用して、業務用 イメージ スキャナ fi シリーズで読み取りを行う方法について説明しています。

ScanAll PRO については、ScanAll PRO V2.0 ユーザーズガイドを参照してください。ScanSnap mode の詳細機能については、ScanSnap mode のヘルプを参照してください。

## 商標および登録商標

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、Microsoft Excel、PowerPoint、および SharePoint は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

Word は、米国 Microsoft Corporation の製品です。

ISIS は、EMC Corporation の米国における登録商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、および Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

Intel および Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。

ABBYY™ FineReader™ Engine ©2011 ABBYY. OCR by ABBYY

ABBYY および FineReader は、ABBYY の商標です。

その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

## 開発・販売元

株式会社 PFU

〒212-8563

神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地（ソリッドスクエア東館）

TEL:044-540-4538

© PFU LIMITED 2011

## ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的な用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

# 本書をお読みになる前に

TOP

目次

索引

## 本書で使用している記号

本書では、説明文中に次の記号を使用しています。



特に注意が必要な事項を記載しています。  
必ずお読みください。



操作に関するワンポイントアドバイスを記載しています。

## 本書での略記

本書では、次の名称について省略して記載しています。

名称	本文中の表記
<ul style="list-style-type: none"><li>Windows® XP Home Edition</li><li>Windows® XP Professional</li><li>Windows® XP Professional x64 Edition</li></ul>	Windows XP (*1)
<ul style="list-style-type: none"><li>Windows Server® 2003 R2, Standard Edition</li><li>Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition</li></ul>	Windows Server 2003 (*1)

名称	本文中の表記
<ul style="list-style-type: none"><li>Windows Vista® Home Basic (32/64bit)</li><li>Windows Vista® Home Premium (32/64bit)</li><li>Windows Vista® Business (32/64bit)</li><li>Windows Vista® Enterprise (32/64bit)</li><li>Windows Vista® Ultimate (32/64bit)</li></ul>	Windows Vista (*1)
Windows Server® 2008 Standard (32/64bit)	Windows Server 2008 (*1)
Windows Server® 2008 R2 Standard(64bit)	Windows Server 2008 (*1)
<ul style="list-style-type: none"><li>Windows® 7 Home Premium (32/64bit)</li><li>Windows® 7 Professional (32/64bit)</li><li>Windows® 7 Enterprise (32/64bit)</li><li>Windows® 7 Ultimate (32/64bit)</li></ul>	Windows 7 (*1)

本書の使い方

はじめに

本書をお読みに  
なる前に

お使いになる前  
に

ScanSnap mode  
での読み取り方  
法

名称	本文中の表記
<ul style="list-style-type: none"> <li>● Microsoft® Office SharePoint® Portal Server 2003</li> <li>● Microsoft® Office SharePoint® Server 2007</li> <li>● Microsoft® SharePoint® Server 2010</li> <li>● Microsoft® Windows® SharePoint® Services 2.0 / 3.0</li> <li>● Microsoft® SharePoint® Foundation 2010</li> <li>● Microsoft® SharePoint® Online</li> </ul>	SharePoint
<ul style="list-style-type: none"> <li>● Microsoft® Office Word 2002</li> <li>● Microsoft® Office Word 2003</li> <li>● Microsoft® Office Word 2007</li> <li>● Microsoft® Word 2010</li> </ul>	Word
<ul style="list-style-type: none"> <li>● Microsoft® Office Excel 2002</li> <li>● Microsoft® Office Excel 2003</li> <li>● Microsoft® Office Excel 2007</li> <li>● Microsoft Excel® 2010</li> </ul>	Excel
<ul style="list-style-type: none"> <li>● Microsoft® Office PowerPoint® 2002</li> <li>● Microsoft® Office PowerPoint® 2003</li> <li>● Microsoft® Office PowerPoint® 2007</li> <li>● Microsoft® PowerPoint® 2010</li> </ul>	PowerPoint
Adobe® Acrobat®	Adobe Acrobat
Adobe® Reader®	Adobe Reader
ABBYY FineReader for ScanSnap™	ABBYY FineReader for ScanSnap

名称	本文中の表記
ScandAll PRO ScanSnap mode Add-in	ScanSnap mode

\*1 : すべてのオペレーティングシステムを区別しないで使用する場合は、Windows と表記しています。

## 連続する操作の表記

本文中の操作手順で、連続する操作手順を「→」でつなげて記載しています。

例: 「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」をクリックします。

## 本書に掲載している画面

画面は、改善のため予告なく変更することがあります。

表示された画面が、本書に掲載している画面と異なる場合は、対象ソフトウェアのマニュアルを参考にして、実際の画面に従って操作してください。

なお、本書に掲載している画面は、ScanSnap mode のものです。本書では、Windows Vista の画面を例に説明しています。お使いのオペレーティングシステムによって表示される画面および操作が異なります。

# 目次

本書の使い方 .....	2
はじめに .....	3
本製品について .....	3
商標および登録商標 .....	3
開発・販売元 .....	3
ハイセイフティ用途での使用について .....	3
本書をお読みになる前に .....	4
本書で使用している記号 .....	4
本書での略記 .....	4
連続する操作の表記 .....	5
本書に掲載している画面 .....	5
第1章 お使いになる前に .....	8
1.1 概要 .....	9
ScanSnap mode とは .....	9
1.2 特長 .....	10
1.3 動作環境 .....	11
動作環境 .....	11
サポート機種 .....	11
1.4 起動 .....	12
第2章 ScanSnap mode での読み取り方法 .....	15

TOP

目次

索引

本書の使い方

はじめに

本書をお読みに  
なる前に

お使いになる前  
に

ScanSnap mode  
での読み取り方  
法

2.1 ScanSnap mode のアイコンとメニュー .....	16
ScanSnap mode のアイコン .....	16
右クリックメニュー .....	16
左クリックメニュー .....	17
クイックメニュー .....	18
2.2 読み取り方法の種類 .....	19
読み取り後にアプリケーションを選択する方法（クイックメニュー） .....	19
事前にアプリケーションを指定して読み取る方法（左クリックメニュー） .....	19
2.3 読み取り方法（クイックメニュー） .....	20
2.4 読み取り方法（左クリックメニュー） .....	23
2.5 読み取り設定の変更 .....	26
2.6 読み取り設定の保存 .....	28
読み取り設定を登録します .....	28
登録した読み取り設定を使って読み取ります .....	30
2.7 ファームウェア/ドライバのアップデート .....	32
ファームウェアのアップデート方法 .....	32
ドライバのアップデート方法 .....	32
2.8 機種ごとの機能差異 .....	34
A3 キャリアシートの使用可否 .....	34
<b>索引</b> .....	<b>35</b>

TOP
目次
索引
本書の使い方
はじめに
本書をお読みに なる前に
お使いになる前 に
ScanSnap mode での読み取り方 法

# 第1章 お使いになる前に

この章では、概要、特長、および起動方法について説明します。

1.1 概要 .....	9
1.2 特長 .....	10
1.3 動作環境 .....	11
1.4 起動 .....	12

TOP

目次

索引

本書の使い方

はじめに

本書をお読みに  
なる前に

お使いになる前  
に

ScanSnap mode  
での読み取り方  
法



# 1.1 概要

## ScanSnap mode とは

ScandAll PRO がインストールされている場合に、ScandAll PRO の機能を拡張するアプリケーションとして ScanSnap mode をインストールできます。

ScanSnap mode 専用のドライバ設定で、スキャナから原稿を読み取って画像にできます。読み取るためには TWAIN ドライバが必要です。

特別な設定をしなくても、スキャナの [Scan] ボタンを押すだけで、読み取った画像を PDF ファイルや JPEG ファイルとして保存できます。

スキャナで原稿を読み取ったあと、表示されるメニューからアプリケーションを選択するだけで、画像の作成や送信、印刷などができます。



- ScandAll PRO については、ScandAll PRO V2.0 ユーザーズガイドを参照してください。
- ScanSnap mode の機能詳細については、ScanSnap mode のヘルプを参照してください。
- ScanSnap mode では、fi シリーズとしてドキュメントファイリングに適した画像が出力されます。画質の調整はできません。画質の調整が必要な場合は、ScandAll PRO を使用して原稿を読み取ってください。

TOP

目次

索引

本書の使い方

はじめに

本書をお読みに  
なる前に

お使いになる前  
に

ScanSnap mode  
での読み取り方  
法

## 1.2 特長

ScanSnap mode の主な特長を次に示します。

- スキャナの [Scan] ボタンを押すだけで、読み取った原稿を PDF ファイルや JPEG ファイルとして出力できます。また、スキャナの [Send to] ボタンを押すと、長尺原稿を読み取りできます。
- 読み取った画像や保存先情報をメールで送信したり、印刷したりできます。
- スキャナの状態を監視しているため、タスク バーに表示されているアイコンで、スキャンできる状態かどうか、簡単にわかります。
- ABBYY FineReader for ScanSnap を使えば、読み取った画像を次のアプリケーションのファイルに変換できます。ABBYY FineReader for ScanSnap は、ScanSnap mode と同時にインストールできます。
  - Word
  - Excel
  - PowerPoint
- SharePoint と連携すれば、読み取った画像を指定したサーバに自動的に格納できます。
- 読み取った画像（PDF ファイル）を編集できます。編集したデータは、保存し直したり、読み取り時とは異なる名前で保存したりできます。

TOP

目次

索引

本書の使い方

はじめに

本書をお読みに  
なる前に

お使いになる前  
に

ScanSnap mode  
での読み取り方  
法

## 1.3 動作環境

### 動作環境

ScanSnap mode (ScandAll PRO を含む) の動作環境を次に示します。

オペレーティングシステム (*1)	Windows® XP Home Edition (Service Pack 3 以降) Windows® XP Professional (Service Pack 3 以降) Windows® XP Professional x64 Edition (Service Pack 2 以降) Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (Service Pack 2 以降) Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition (Service Pack 2 以降) Windows Vista® Home Basic (32/64bit) (Service Pack 1 以降) Windows Vista® Home Premium (32/64bit) (Service Pack 1 以降) Windows Vista® Business (32/64bit) (Service Pack 1 以降) Windows Vista® Enterprise (32/64bit) (Service Pack 1 以降) Windows Vista® Ultimate (32/64bit) (Service Pack 1 以降) Windows Server® 2008 Standard (32/64bit) Windows Server® 2008 R2 Standard (64bit) Windows® 7 Home Premium (32/64bit) Windows® 7 Professional (32/64bit) Windows® 7 Enterprise (32/64bit) Windows® 7 Ultimate (32/64bit)
CPU	Intel® Core™ 2 Duo 2.2GHz 以上推奨
メモリ容量	2G バイト以上推奨

ディスプレイ解像度 (*2)	1024×768 ピクセル以上、65536 色以上が表示可能なディスプレイ
ディスク容量	1.3G バイト以上の空き容量が必要 (*3)

\*1 : 64bit オペレーティングシステムについては、64bit オペレーティングシステム上で動作する 32bit アプリケーションとしてサポートします。

\*2 : フォント サイズが大きい場合、一部の画面が正常に表示されないことがあります。この場合は、フォント サイズを小さくして使用してください。

\*3 : 原稿の読み取り時には、保存されるファイルサイズに応じたディスク容量が必要となります。

### サポート機種

ScanSnap mode は、次の機種をサポートしています。

- fi-6670 / fi-6670A / fi-6750S / fi-6770 / fi-6770A
- fi-5530C2
- fi-6130Z / fi-6230Z / fi-6140Z / fi-6240Z
- fi-6130 / fi-6230 / fi-6140 / fi-6240
- fi-6110

機種によっては、使用時にファームウェアやドライバのアップデートが必要です。詳細は、「[2.7 ファームウェア/ドライバのアップデート](#)」(P. 32)を参照してください。



次の場合、ScanSnap mode は使用できません。

- スキャナを fi-5000N に接続した場合
- スキャナを SCSI ケーブルで接続した場合

## 1.4 起動

1. 「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「Fujitsu ScandAll PRO」→「ScanSnap mode」をクリックします。

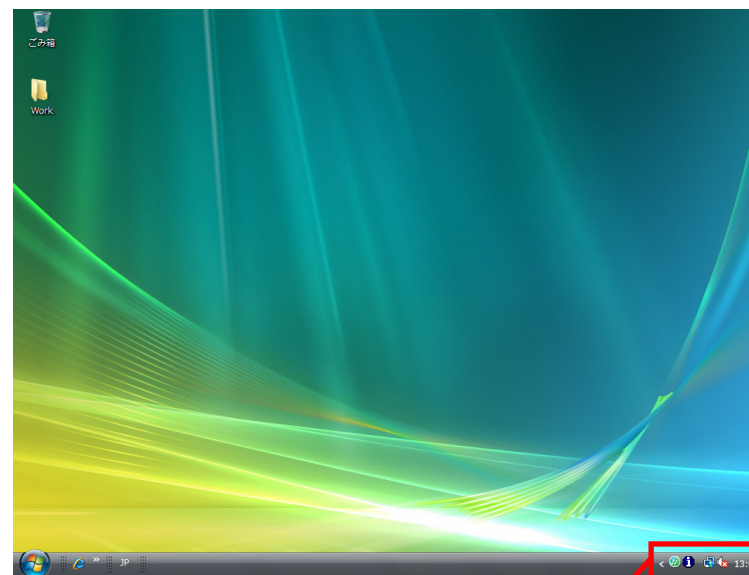
⇒起動処理を続行するかどうか確認する画面が表示されます。



この画面で、「今後、起動時にこのメッセージを表示しない」チェックボックスにチェックを付けると、次回から画面は表示されません。

2. 「続行」ボタンをクリックします。

⇒ScanSnap mode が起動され、タスクバーにアイコンが表示されます。



TOP

目次

索引

本書の使い方

はじめに

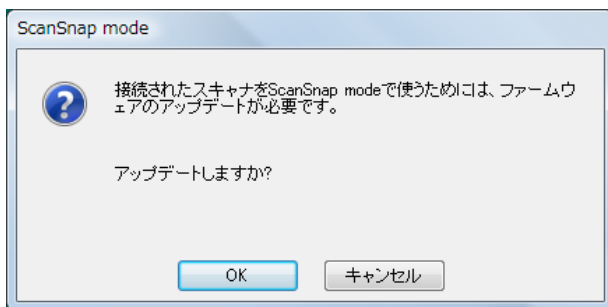
本書をお読みに  
なる前に

お使いになる前  
に

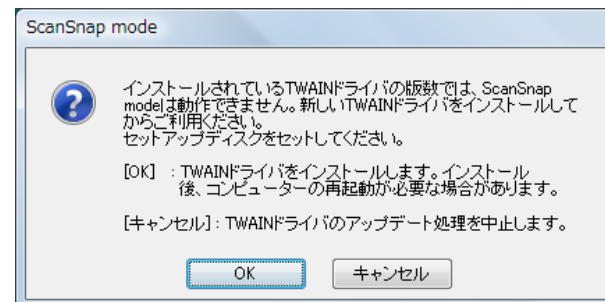
ScanSnap mode  
での読み取り方  
法



- ScanSnap mode を使用するには、TWAIN ドライバをインストールしておく必要があります。
- ScanSnap mode を起動する場合は、スキャナを使用するほかのアプリケーションを終了してください。
- ScanSnap mode が動作中に、スキャナを使用するほかのアプリケーションを起動する際は、次の点に注意してください。
  - ScandAll PRO を起動する場合  
ScanSnap mode が動作中に ScandAll PRO を起動すると、ScanSnap mode は休止状態となり、ScandAll PRO でスキャナを使用できるようになります。
  - ScandAll PRO 以外のアプリケーションを起動する場合  
ScanSnap mode を終了する必要があります。ScanSnap mode のアイコンを右クリックし、「終了」を選択してください。
- 次の画面が表示された場合は、スキャナのファームウェアまたはドライバのアップデートが必要です。
  - ファームウェアのアップデートが必要な場合




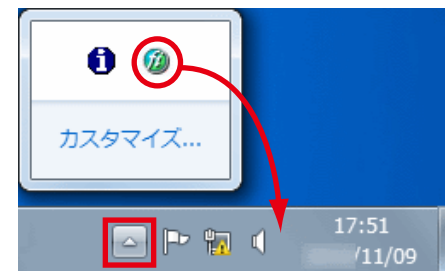
#### – ドライバのアップデートが必要な場合



アップデートする方法については、「[2.7 ファームウェア/ドライバのアップデート](#)」(P. 32)を参照してください。



- Windows Server 2008 R2 StandardまたはWindows 7 の場合は、タスク バーの  をクリックして表示されるメニューに、ScanSnap mode のアイコンが表示されます。タスク バーに ScanSnap mode のアイコンを常に表示させるには、ScanSnap mode のアイコンをタスク バーにドラッグ&ドロップしてください。



- ログイン時に自動起動したい場合は、「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「Fujitsu ScandAll PRO」→「ツール」→「ScanSnap mode をスタートアップに登録」を選択し、実行してください。  
自動起動を止めたい場合は、「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「Fujitsu ScandAll PRO」→「ツール」→「ScanSnap mode をスタートアップから削除」を選択し、実行してください。

- スキャナの電源投入直後にスキャナの [Scan] ボタンを押すと、スキャナのイベント選択画面が表示される場合があります。スキャナのイベント選択画面を表示させたくない場合は、次の手順で設定してください。お使いのオペレーティングシステムによって表示される画面および操作が異なります。

1. 「スタート」メニュー→「コントロールパネル」をクリックします。

⇒「コントロールパネル」画面が表示されます。

2. 「ハードウェアとサウンド」のアイコンをクリックします。

⇒「ハードウェアとサウンド」画面が表示されます。

3. 「スキャナとカメラ」のアイコンをクリックします。

⇒「スキャナとカメラ」画面が表示されます。

4. スキャナのアイコンをダブルクリックします。

⇒スキャナのプロパティが表示されます。

5. 「イベント」タブをクリックし、「操作」で「何もしない」を選択します。

TOP

目次

索引

本書の使い方

はじめに

本書をお読みに  
なる前に

お使いになる前  
に

ScanSnap mode  
での読み取り方  
法

# 第2章 ScanSnap mode での読み取り方法

この章では、ScanSnap mode を使用してスキャナから原稿を読み取る方法について説明します。

ScanSnap mode では、fi シリーズとしてドキュメントファイリングに適した画像が出力されます。画質の調整はできません。画質の調整が必要な場合は、ScandAll PRO を使用して原稿を読み取ってください。

ScandAll PRO を使用してスキャナから原稿を読み取る方法については、ScandAll PRO V2.0 ユーザーズガイドを参照してください。

2.1 ScanSnap mode のアイコンとメニュー .....	16
2.2 読み取り方法の種類 .....	19
2.3 読み取り方法（クイックメニュー） .....	20
2.4 読み取り方法（左クリックメニュー） .....	23
2.5 読み取り設定の変更 .....	26
2.6 読み取り設定の保存 .....	28
2.7 ファームウェア/ドライバのアップデート .....	32
2.8 機種ごとの機能差異 .....	34

TOP

目次

索引

本書の使い方

はじめに


本書をお読みに  
なる前に

お使いになる前  
に



ScanSnap mode  
での読み取り方  
法

## 2.1 ScanSnap mode のアイコンとメニュー

### ScanSnap mode のアイコン


ScanSnap mode が起動しているときは、タスク バーに ScanSnap mode のアイコン  が表示されます。

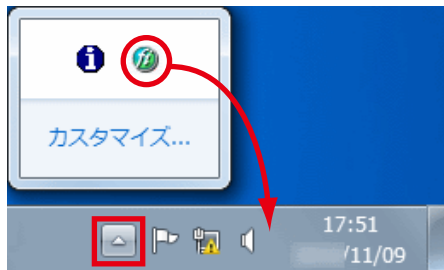
アイコンは、ScanSnap mode とスキャナとの通信が正常に行われているかどうかの状態も示しています。通信状態によって表示されるアイコンは、次のとおりです。

通信状態	タスク バーのアイコン
通信が行われている	
通信が行われていない	


このアイコンをクリックすると、メニューが表示され、読み取りの開始や、読み取り設定の変更ができます。

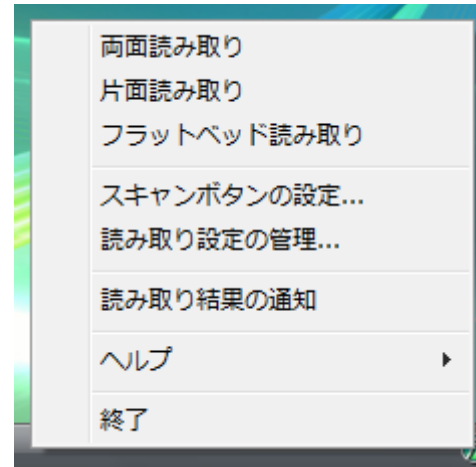


Windows Server 2008 R2 Standard または Windows 7 の場合は、タスク バーの  をクリックして表示されるメニューに、ScanSnap mode のアイコンが表示されます。タスク バーに ScanSnap mode のアイコンを常に表示させるには、ScanSnap mode のアイコンをタスク バーにドラッグ&ドロップしてください。



### 右クリックメニュー

ScanSnap mode のアイコン  を右クリックすると表示されるメニューです。




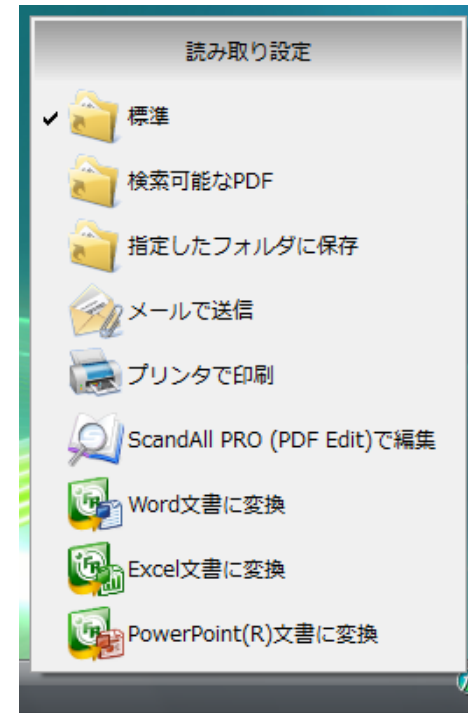
右クリック

項目名	機能
両面読み取り	両面読み取りを実行します。そのほかの設定は、「スキャンボタンの設定」に従います。
片面読み取り	片面読み取りを実行します。そのほかの設定は、「スキャンボタンの設定」に従います。



## 左クリックメニュー

ScanSnap mode のアイコン  を左クリックすると表示されるメニューです。

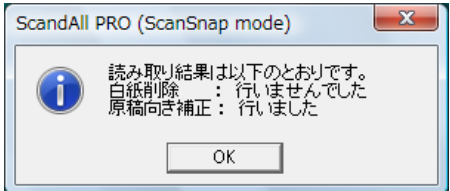


クイックメニューを使用しない場合に、左クリックメニューを表示して読み取り設定を選択できます。

読み取り設定の保存、管理方法については、「[2.6 読み取り設定の保存](#)」(P. 28)を参照してください。



左クリックメニューを表示する場合は、ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面で「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外してください。チェックされていると左クリックメニューは表示されません。

項目名	機能
フラットベッド読み取り	フラットベッド読み取りを実行します。そのほかの設定は、「スキャンボタンの設定」に従います。 接続されているスキャナにフラットベッドがついている場合に有効となります。
スキャンボタンの設定	ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面を表示します。 原稿を読み取る際の、読み取り条件を設定します。 クイックメニューを使うかどうかも設定できます。 詳細は、「 <a href="#">2.2 読み取り方法の種類</a> 」(P. 19)を参照してください。
読み取り設定の管理	「読み取り設定の管理」画面を表示します。 ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている場合は、選択できません。
読み取り結果の通知	読み取ったあとに、白紙削除/原稿向き補正を行ったかどうかを次の通知画面で表示します。 
ヘルプ	ヘルプ、バージョン情報、環境設定の画面を表示します。
終了	ScanSnap mode を終了します。

## クイックメニュー

ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックを付けて原稿を読み取ると表示されるメニューです。



### 項目一覧

項目名	機能
指定したフォルダに保存	読み取った画像から PDF ファイルまたは JPEG ファイルを作成し、指定したフォルダー（共有フォルダー）に保存します。
メールで送信	読み取った画像から PDF ファイルまたは JPEG ファイルを作成し、電子メールに添付した状態でメールソフトを起動します。
プリンタで印刷	読み取った画像を、プリンターで印刷します。
Word 文書に変換 (*1)	読み取った画像をテキスト認識し、Word 文書に変換します。

項目名	機能
Excel 文書に変換 (*1)	読み取った画像をテキスト認識し、Excel 文書に変換します。
PowerPoint (R) 文書に変換 (*1)	読み取った画像をテキスト認識し、PowerPoint 文書に変換します。
SharePoint に保存 (*2)	読み取った画像を SharePoint サイトに登録します。
ピクチャフォルダに保存	読み取った画像から JPEG ファイルを作成し、ピクチャフォルダに保存します。
ScandAll PRO (PDF Edit) で編集	読み取った画像 (PDF ファイル) を、編集します。

\*1 : ABBYY FineReader for ScanSnap がインストールされている場合に表示されます。

\*2 : Scan to Microsoft SharePoint がインストールされている場合に表示されます。

選択した動作に合わせてアプリケーションが起動され、選択した動作が実行されます。



ScandAll PRO (PDF Edit) の機能詳細については、ScandAll PRO (PDF Edit) のヘルプを参照してください。

TOP

目次

索引

本書の使い方

はじめに

本書をお読みに  
なる前に

お使いになる前  
に

ScanSnap mode  
での読み取り方  
法

## 2.2 読み取り方法の種類

ScanSnap mode を使用してスキャナから原稿を読み取るには、2つの方法があります。

### 読み取り後にアプリケーションを選択する方法（クイックメニュー）

この方法は、スキャナを初めて使用する方でも、画面の表示に従って各アプリケーションと簡単に連携できる読み取り方法です。

スキャナで原稿を読み取ったあと、表示されるメニューの中からアプリケーションを選択するだけで、画像の作成や送信、印刷などができます。

デフォルトでは、この読み取り方法が設定されています。

詳細については、「[2.3 読み取り方法（クイックメニュー）](#)」（P. 20）を参照してください。

### 事前にアプリケーションを指定して読み取る方法（左クリックメニュー）

この方法は、事前にアプリケーションと読み取り条件を設定しておく読み取り方法です。

タスク バーの ScanSnap mode のアイコンをマウスの左ボタンでクリックすると表示されるメニューから、アプリケーションを選択し、スキャナの [Scan] ボタンを押すだけで、事前に設定した読み取り条件で原稿を読み取れます。

繰り返し同じ読み取り条件で、原稿を読み取りたい場合などに使用すると便利です。

詳細については、「[2.4 読み取り方法（左クリックメニュー）](#)」（P. 23）を参照してください。

TOP

目次

索引

本書の使い方

はじめに

本書をお読みに  
なる前に



お使いになる前  
に

ScanSnap mode  
での読み取り方  
法

## 2.3 読み取り方法（クイックメニュー）

1. タスク バーに ScanSnap mode のアイコンが表示されていることを確認します。



- ScanSnap mode のアイコン  が表示されていない場合は、ScanSnap mode を起動してください。ScanSnap mode の起動方法は「1.4 起動」(P. 12)を参照してください。
- Windows Server 2008 R2 Standard または Windows 7 の場合は、タスク バーの  をクリックして表示されるメニューに、ScanSnap mode のアイコンが表示されます。タスク バーに ScanSnap mode のアイコンを表示させるには、「2.1 ScanSnap mode のアイコンとメニュー」(P. 16)を参照してください。
- ログイン時に自動起動したい場合は、「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「Fujitsu ScandAll PRO」 → 「ツール」 → 「ScanSnap mode をスタートアップに登録」を選択すると、登録されます。

2. 右クリックメニューから、「スキャンボタンの設定」を選択します。  
右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(P. 16)を参照してください。  
⇒ ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面が表示されます。

3. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックします。



「クイックメニューを使用する」のチェックが外れている場合、読み取り時にクイックメニューを使用しません。クイックメニューを使用しないで読み取る方法については、「2.4 読み取り方法（左クリックメニュー）」(P. 23)を参照してください。

4. [OK] ボタンをクリックして、ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面を閉じます。
5. スキャナに原稿をセットします。  
原稿をセットする方法については、お使いのスキャナのオペレーターガイドを参照してください。
6. スキャナの [Scan] ボタンを押します。  
⇒ 原稿の読み取りが開始されます。




- 読み取り中は、USB 機器を抜き差ししないでください。
- 読み取り中は、ユーザー切り替えを行わないでください。読み取りがキャンセルされます。



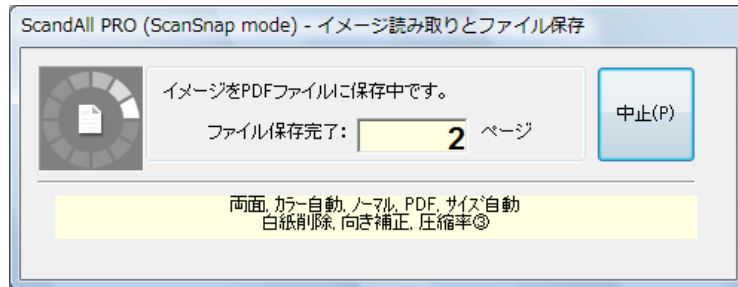
- [Scan] ボタンを押したときの読み取りモード（読み取り面）のデフォルトは、接続されているスキャナによって次のように異なります。

- 接続されている機種にフラットベッドがある場合  
「自動切換え」
- 接続されている機種にフラットベッドがない場合  
「両面読み取り」

また、ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面の「読み取りモード」タブの「読み取り面の選択」ドロップダウンリストで、[Scan] ボタンの設定を変更できます。

- スキャナの [Send to] ボタンを押すと、長尺原稿（863mm までの長い原稿）の読み取りができます。
- タスク バーにある ScanSnap mode のアイコン  から、読み取りを開始することもできます。詳細については、「右クリックメニュー」(P. 16) を参照してください。

⇒読み取り中は、読み取り中の画面が表示されます。



⇒読み取りが終わると、クイックメニューが表示されます。



- 読み取り中の画面を表示させたくない場合は、右クリックメニューから「ヘルプ」→「環境設定」をクリックすると表示される「ScandAll PRO (ScanSnap mode) - 環境設定」画面の「表示」タブで、「読み取り中の画面を表示します（推奨）」チェックボックスのチェックを外してください。

詳細については、ScanSnap mode のヘルプを参照してください。

- 原稿の読み取り中にスキャナの [Scan] ボタンを押すと、スキャナのイベント画面が表示される場合があります。スキャナのイベント選択画面を表示させたくない場合は、次の手順で設定してください。お使いのオペレーティングシステムによって表示される画面および操作が異なります。

1. 「スタート」メニュー→「コントロールパネル」をクリックします。  
⇒「コントロールパネル」画面が表示されます。
2. 「ハードウェアとサウンド」のアイコンをクリックします。  
⇒「ハードウェアとサウンド」画面が表示されます。
3. 「スキャナとカメラ」のアイコンをクリックします。  
⇒「スキャナとカメラ」画面が表示されます。
4. スキャナのアイコンをダブルクリックします。  
⇒スキャナのプロパティが表示されます。
5. 「イベント」タブをクリックし、「操作」で「何もしない」を選択します。

## 7. クイックメニューのアプリケーション一覧から、実行したい動作項目を選択します。

項目にマウスポインターを合わせると、項目の動作説明が表示されます。各項目の詳細については、「クイックメニュー」(P. 18) を参照してください。



- クイックメニュー表示中は、読み取りを実行できません。クイックメニューを閉じるか、クイックメニューのどれかの項目を選択して処理を完了してから、次の読み取りを行ってください。

- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、ファイルの移動/削除/名前の変更などのファイル操作を行わないでください。



- デフォルトでは「画質の選択：自動」、「カラーモードの選択：自動」で読み取られます。
- fi シリーズとして、ドキュメントファイリングに適した画像が出力されます。画質の調整はできません。画質の調整が必要な場合は、ScandAll PRO を使用して原稿を読み取ってください。ScandAll PRO を使用してスキャナから原稿を読み取る方法については、ScandAll PRO V2.0 ユーザーズガイドを参照してください。
- 活字や手書き文字の原稿を読み取る場合は、ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面の「読み取りモード」タブで「オプション」→「文字をくっきりします」チェックボックスをチェックして読み取ってください。

TOP

目次

索引

本書の使い方

はじめに

本書をお読みに  
なる前に



お使いになる前  
に

ScanSnap mode  
での読み取り方  
法

## 2.4 読み取り方法（左クリックメニュー）

1. タスク バーに ScanSnap mode のアイコンが表示されていることを確認します。



- ScanSnap mode のアイコン  が表示されていない場合は、ScanSnap mode を起動してください。ScanSnap mode の起動方法は「[1.4 起動](#)」(P. 12)を参照してください。
- Windows Server 2008 R2 Standard または Windows 7 の場合は、タスク バーの  をクリックして表示されるメニューに、ScanSnap mode のアイコンが表示されます。タスク バーに ScanSnap mode のアイコンを表示させるには、「[2.1 ScanSnap mode のアイコンとメニュー](#)」(P. 16)を参照してください。
- ログイン時に自動起動したい場合は、「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「Fujitsu ScandAll PRO」 → 「ツール」 → 「ScanSnap mode をスタートアップに登録」を選択すると、登録されます。

2. 右クリックメニューから、「スキャンボタンの設定」を選択します。  
右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(P. 16)を参照してください。  
⇒ ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面が表示されます。

3. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外します。



「クイックメニューを使用する」がチェックされている場合、読み取り時にクイックメニューを使用します。クイックメニューを使用して読み取る方法については、「[2.3 読み取り方法（クイックメニュー）](#)」(P. 20)を参照してください。

4. 以下のどちらかの方法で、読み取り設定を選択します。

- ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリストから読み取り設定を選択する
- 左クリックメニューから読み取り設定を選択する  
左クリックメニューから選択する場合は、ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面を閉じておく必要があります。

5. スキャナに原稿をセットします。  
原稿をセットする方法については、お使いのスキヤナのオペレーターガイドを参照してください。

6. スキャナの [Scan] ボタンを押します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。




- 読み取り中は、USB 機器を抜き差ししないでください。
- 読み取り中は、ユーザー切り替えを行わないでください。読み取りがキャンセルされます。



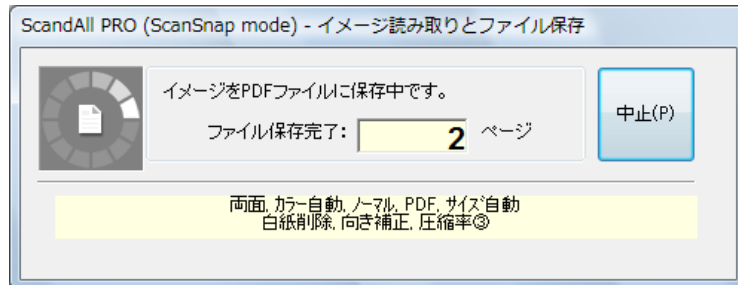
- [Scan] ボタンを押したときの読み取りモード（読み取り面）のデフォルトは、接続されているスキャナによって次のように異なります。

- 接続されている機種にフラットベッドがある場合  
「自動切換え」
- 接続されている機種にフラットベッドがない場合  
「両面読み取り」

また、ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面の「読み取りモード」タブの「読み取り面の選択」ドロップダウンリストで、[Scan] ボタンの設定を変更できます。

- スキャナの [Send to] ボタンを押すと、長尺原稿（863mm までの長い原稿）の読み取りができます。
- タスク バーにある ScanSnap mode のアイコン  から、読み取りを開始することもできます。詳細については、「右クリックメニュー」(P. 16) を参照してください。

⇒読み取り中は、読み取り中の画面が表示されます。



⇒事前に設定されたアプリケーションが起動されます。



- 読み取り中の画面を表示させたくない場合は、右クリックメニューから「ヘルプ」→「環境設定」をクリックすると表示される「ScandAll PRO (ScanSnap mode) - 環境設定」画面の「表示」タブで、「読み取り中の画面を表示します（推奨）」チェックボックスのチェックを外してください。

詳細については、ScanSnap mode のヘルプを参照してください。

- 原稿の読み取り中にスキャナの [Scan] ボタンを押すと、スキャナのイベント選択画面が表示される場合があります。スキャナのイベント選択画面を表示させたくない場合は、次の手順で設定してください。お使いのオペレーティングシステムによって表示される画面および操作が異なります。

1. 「スタート」メニュー→「コントロールパネル」をクリックします。

⇒「コントロールパネル」画面が表示されます。

2. 「ハードウェアとサウンド」のアイコンをクリックします。

⇒「ハードウェアとサウンド」画面が表示されます。

3. 「スキャナとカメラ」のアイコンをクリックします。

⇒「スキャナとカメラ」画面が表示されます。

4. スキャナのアイコンをダブルクリックします。

⇒スキャナのプロパティが表示されます。

5. 「イベント」タブをクリックし、「操作」で「何もしない」を選択します。

- デフォルトでは「画質の選択：自動」、「カラーモードの選択：自動」で読み取られます。

- fi シリーズとして、ドキュメントファイリングに適した画像が出力されます。画質の調整はできません。画質の調整が必要な場合は、ScandAll PRO を使用して原稿を読み取ってください。ScandAll PRO を使用してスキャナから原稿を読み取る方法については、ScandAll PRO V2.0 ユーザーズガイドを参照してください。



- 活字や手書き文字の原稿を読み取る場合は、ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面の「読み取りモード」タブで「オプション」→「文字をくっきりします」チェックボックスをチェックして読み取ってください。
- 読み取ったあとに起動されるアプリケーションは、ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面の「アプリ選択」タブの設定によって異なります。詳細については、ScanSnap mode のヘルプを参照してください。

TOP

目次

索引

本書の使い方

はじめに

本書をお読みに  
なる前に

お使いになる前  
に

ScanSnap mode  
での読み取り方  
法

## 2.5 読み取り設定の変更

ScanSnap mode の読み取り設定を変更する場合は、右クリックメニューから行います。

次に、設定を変更する方法について説明します。



スキャンボタンの設定は、クイックメニューを使用する場合と、クイックメニューを使用しない場合では、設定できる項目が異なります。


本節では、クイックメニューを使用しないときの ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面を使って説明しています。

1. 右クリックメニューから、「スキャンボタンの設定」を選択します。  
右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(P. 16)を参照してください。

⇒ ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面が表示されます。



ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面は、次の方法でも表示できます。

- ScanSnap mode のアイコン  をダブルクリックする。
- キーボードの「Shift」+「Ctrl」+「スペース」キーを同時に押す。
- 「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「Fujitsu ScandAll PRO」 → 「ツール」 → 「ScanSnap mode の設定」を選択する。

2. [詳細] ボタンをクリックして、詳細表示に切り替えます。

概要表示



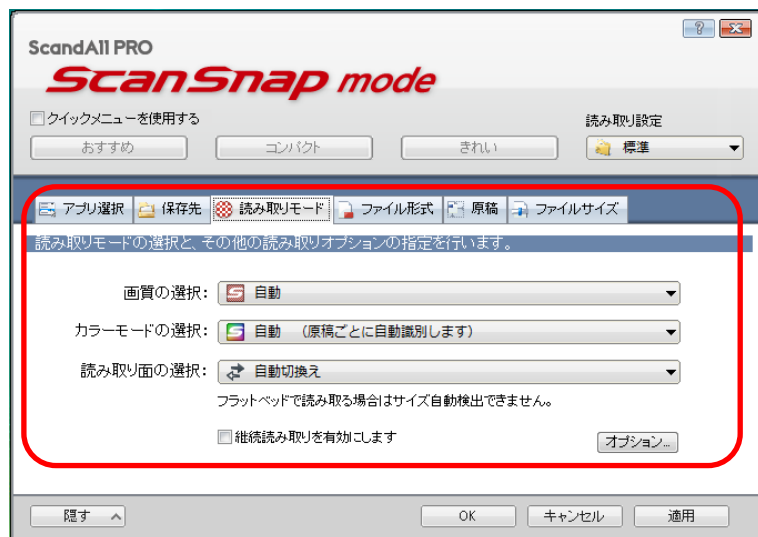
詳細表示



ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面は、前回開いていたときの表示状態を保持しています。例えば、詳細表示のまま閉じると、次回は詳細表示で開きます。

### 3. ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面の各タブで読み取り設定を変更します。

各タブの詳細については、ScanSnap mode のヘルプを参照してください。



次の設定を変更できます。

- スキャナで読み取ったあとに起動するアプリケーション  
⇒ 「アプリ選択」タブ
- 読み取った画像の保存先 ⇒ 「保存先」タブ
- 読み取りモード ⇒ 「読み取りモード」タブ

#### 設定例 :

- 速く読み取るか
- きれいに読み取るか
- カラーで読み取るか
- 白黒で読み取るか
- 文字をくっきり読み取るか
- 白紙ページを自動的に取り除くか
- 文字列の傾き/向きを自動的に補正するか
- 原稿をどうセットするか
- 読み取り後継続するか

- 読み取った画像のファイル形式 ⇒ 「ファイル形式」タブ

#### 設定例 :


- ファイル形式
- マーカー部分の文字列をキーワードにするか  
(マーカー・インデックス)
- テキスト認識指定
- PDF ファイルのページ数指定
- PDF ファイルのパスワード設定

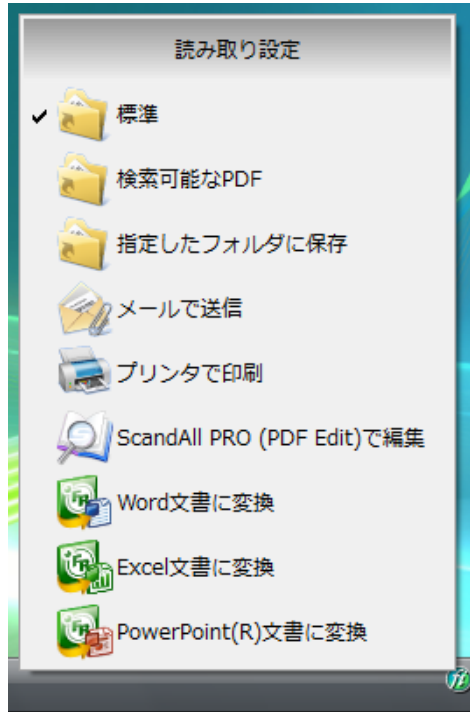
- 読み取る原稿のサイズ ⇒ 「原稿サイズ」タブ
- 読み取った画像を保存する際のファイルサイズ ⇒ 「ファイルサイズ」タブ

- ### 4. [OK] ボタンまたは [適用] ボタンをクリックします。 ⇒ 読み取り設定が変更されます。

## 2.6 読み取り設定の保存

左クリックメニューモードは、最大 20 種類、「読み取り設定」として、名前を付けて保存できます。

保存しておいた「読み取り設定」は、ScanSnap mode のアイコンを左クリックするだけで、簡単に呼び出して使用できます。



よく使う読み取り条件を、事前に何種類か「読み取り設定」として保存しておけば、読み取るたびに設定画面を開いて、設定を変更する必要がなく、簡単な操作で目的にあった条件に切り替えて読み取りできます。



本節で説明する内容は、クイックメニューを使用しない場合に有効となります。

次に、操作方法を説明します。

### 読み取り設定を登録します

1. 右クリックメニューから、「スキャンボタンの設定」を選択します。  
右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(P. 16)を参照してください。  
⇒ ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面が表示されます。
2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外します。
3. ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面の各タブで、読み取り条件を設定します。  
各タブの詳細については、ScanSnap mode のヘルプを参照してください。

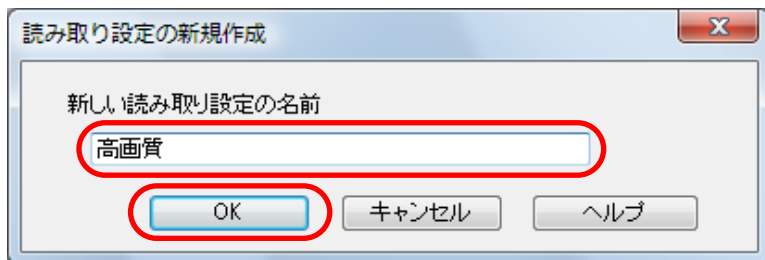


4. 「読み取り設定」ドロップダウンリストから、「新しい読み取り設定」を選択します。



⇒「読み取り設定の新規作成」画面が表示されます。

5. 読み取り設定の名前を入力して、[OK] ボタンをクリックします。



⇒「読み取り設定」ドロップダウンリストに、新しい読み取り設定の名前が表示されます。




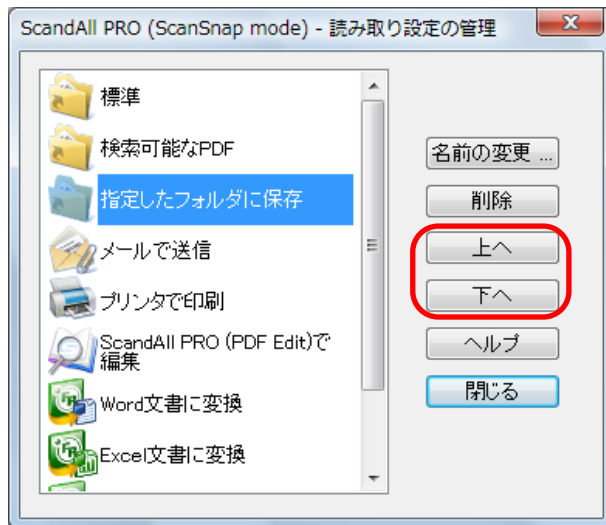
6. [OK] ボタンをクリックして、ScandAll PRO (ScanSnap mode) 設定画面を閉じます。

⇒以上で、読み取り設定の登録は完了です。




- 読み取り設定は、「標準」を含め最大 20 種類まで登録できます（ただし、「標準」は削除できません）。
- 読み取り設定の表示順番を変更できます（ただし、「標準」の表示順番は変更できません）。

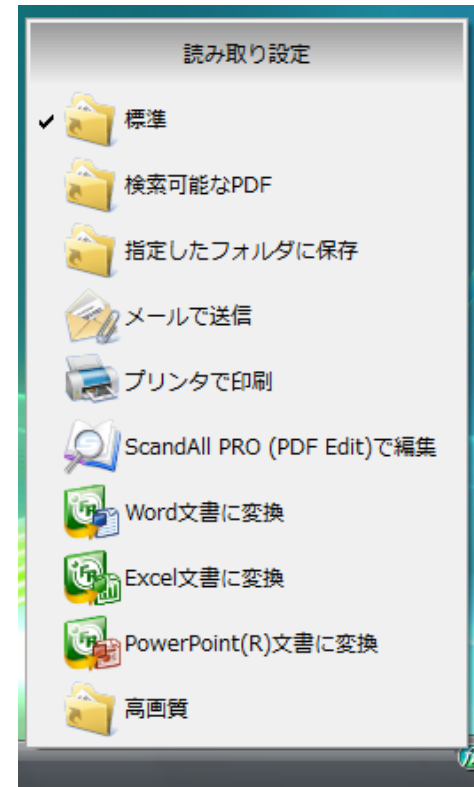
1. ScanSnap mode のアイコンを右クリックして、「読み取り設定の管理」を選択し、「読み取り設定の管理」画面を表示します。
2. 移動させたい読み取り設定を、一覧から選択します。
3. [上へ] [下へ] ボタンをクリックして、読み取り設定を移動します。



4. [閉じる] ボタンをクリックします。

## 登録した読み取り設定を使って読み取ります

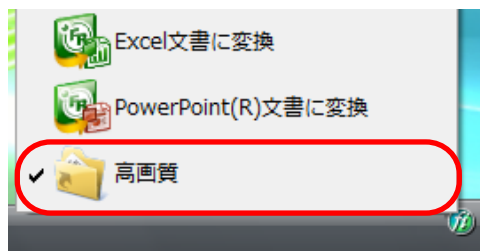
1. ScanSnap mode のアイコンを左クリックします。



⇒「左クリックメニュー」が表示されます。設定名の左側に、読み取り後に起動するアプリケーションのアイコンが表示されます。

## 2. 読み取りに使用する「読み取り設定」を選択します。

⇒ 選択した「読み取り設定」にチェックマークが付き、メニューが閉じます。



## 3. スキャナに原稿をセットします。

原稿をセットする方法については、お使いのスキャナのオペレーターガイドを参照してください。

## 4. スキャナの[Scan]ボタンを押します。

⇒ 選択した設定条件で読み取りが行われます。

TOP

目次

索引

本書の使い方

はじめに

本書をお読みに  
なる前に

お使いになる前  
に

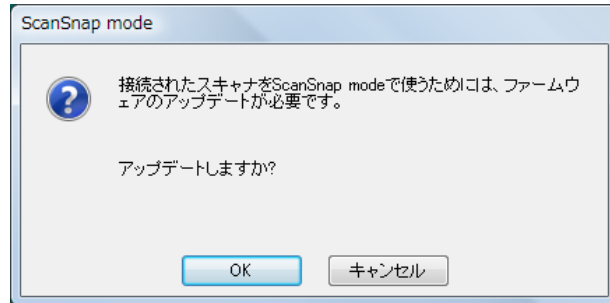
ScanSnap mode  
での読み取り方  
法

## 2.7 ファームウェア/ドライバのアップデート

ScanSnap mode を使用しようとする時、アップデートを促す画面が表示される場合があります。

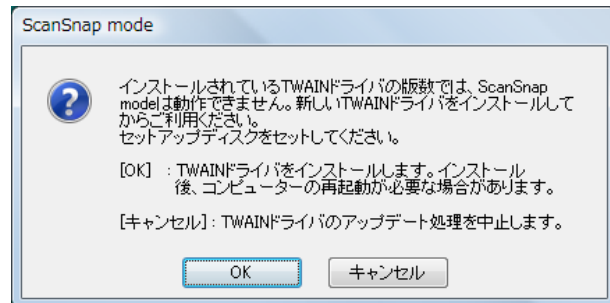
### ● ファームウェアのアップデートを促す画面

次の画面が表示された場合は、「[ファームウェアのアップデート方法](#)」(P. 32)を参照してアップデートしてください。



### ● ドライバのアップデートを促す画面

次の画面が表示された場合は、「[ドライバのアップデート方法](#)」(P. 32)を参照してアップデートしてください。



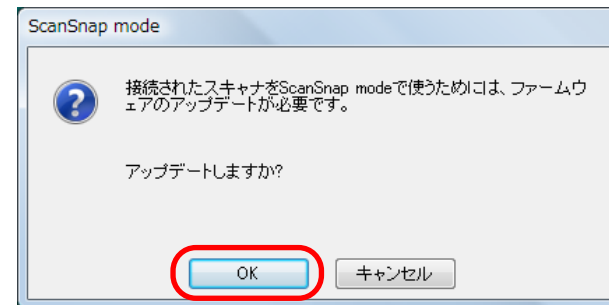
- ほかのアプリケーションを実行しないでください。



ファームウェアまたはドライバのアップデートをキャンセルしても、スキャナの電源を再投入または ScanSnap mode を再起動すると、アップデートを促す画面が表示されます。

## ファームウェアのアップデート方法

1. 次の画面で、[OK] ボタンをクリックします。



⇒ファームウェアアップデートツールが起動されます。  
画面の指示に従って、アップデートしてください。

## ドライバのアップデート方法

1. ScanSnap mode のインストールに使用した Setup DVD-ROM をセットします。

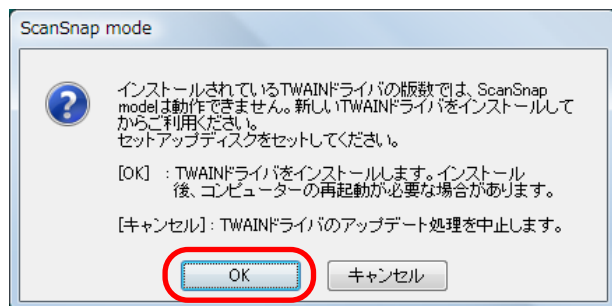


ファームウェアのアップデートツールまたはドライバのインストーラ起動中は、次の点に注意してください。

- USB 機器を抜き差ししないでください。
- コンピュータの電源を切断しないでください。
- コンピュータをログオフしないでください。



## 2. 次の画面で、[OK] ボタンをクリックします。



⇒ ドライバのインストーラが起動されます。  
画面の指示に従って、インストールしてください。



- ドライバのインストールを途中でキャンセルして、スキャナが認識されなくなった場合は、コンピュータを再起動してください。
- ドライバのインストール後、コンピュータの再起動が必要な場合があります。

TOP

目次

索引

本書の使い方

はじめに

本書をお読みに  
なる前に

お使いになる前  
に

ScanSnap mode  
での読み取り方  
法

## 2.8 機種ごとの機能差異

### A3 キャリアシートの使用可否

A3 キャリアシートを使用できない機種で A3 キャリアシートを読み取ると、マルチフィードが発生します。

機種ごとに、A3 キャリアシートの使用可否を示します。

機種名	A3 キャリアシート
fi-6670 fi-6670A fi-6750S fi-6770 fi-6770A	×
fi-5530C2	×
fi-6130Z fi-6230Z fi-6140Z fi-6240Z	○
fi-6130 fi-6230 fi-6140 fi-6240	○
fi-6110	○

○：使用可

×：使用不可

TOP

目次

索引

本書の使い方

はじめに

本書をお読みに  
なる前に

お使いになる前  
に

ScanSnap mode  
での読み取り方  
法

# 索引

<b>あ</b>	
アイコンとメニュー .....	16
<b>き</b>	
起動 .....	12
<b>く</b>	
クイックメニュー .....	18
<b>と</b>	
動作環境 .....	11
特長 .....	10
<b>は</b>	
はじめに .....	3
<b>ひ</b>	
左クリックメニュー .....	17
<b>ほ</b>	
本書の使い方 .....	2
本書をお読みになる前に .....	4
<b>み</b>	
右クリックメニュー .....	16
<b>よ</b>	
読み取り設定の変更 .....	26
読み取り設定の保存 .....	28
読み取り方法 .....	15
クイックメニュー .....	19, 20
左クリックメニュー .....	19, 23

TOP

目次

索引

本書の使い方

はじめに

本書をお読みに  
なる前に

お使いになる前  
に

ScanSnap mode  
での読み取り方  
法

---

ScandAll PRO ScanSnap mode Add-in V1.0 ユーザーズガイド  
P2WW-2862-01Z0  
発行日 2011年10月  
発行責任 株式会社PFU

---

- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社は一切その責を負いません。
- 無断転載を禁じます。